

【記入例 組合員の適用区分変更のとき】

適用区分変更用

■退職届書 ■組合員期間等証明書

長 → 短

【所属所】 1111:〇〇〇市
【組合員等番号】 1234
【提出日】 令和 〇 年 4 月 1 日
【提出先】 長野県市町村職員共済組合理事長 様

【退職届書】

◆組合員情報	氏 名	共済 太郎
	生 年 月 日	昭和〇年12月31日
◆退職情報	退職年月日	令和〇年 3月31日

短期組合員の期間は除く。
再取得の場合は、再取得日
を記入してください。

いずれかに、必ず☑をし、その
他の場合は、事由を記入してく
ださい。

【組合員期間等証明書】

◆組合員期間	(自)取得日	平成 〇年4月1日	(至)喪失日(退職の翌日)	令和 〇年4月1日
	(自)取得日		(至)喪失日(退職の翌日)	
	(自)取得日		(至)喪失日(退職の翌日)	
◆退職事由	☒ 定年 ☐ 普通 ☐ 勸奨 ☐ その他()			
◆退職手当	この退職に係る退職手当: ☒ 支給あり ☐ 支給なし			

いずれかに、必ず
☑をしてください。

◆刑罰または懲戒処分	☒ 該当なし ☐ 該当あり	【該当ありの場合】	
		◆処分等の内容 ☐ 拘禁刑以上の刑 ☐ 懲戒処分による退職 ☐ 停職処分(停職期間: ~) ☐ 退職手当支給制限等処分に相当する処分 (退職手当算定期間: ~) ◆専従職員であった期間 ☐ あり(専従職員期間: ~) ☐ なし	
◆特定消防組合員	☒ 非該当 ☐ 該 当	【該当の場合】	
		消 防 士	~
		消 防 副 士 長	~
		消 防 士 長	~
		消 防 司 令 補	~
		消 防 司 令	~

懲戒処分等を受けた場合は、処
分等の内容に☑をし、記載してく
ださい。

特定消防組合員に該当する方は、消防司令
以下の期間を記入してください。

いずれかに、必ず
☑をしてください。

いずれかに、必ず
☑をしてください。

上記内容に誤りがないことを確認しました

令和 〇年4月1日

所属機関の長

職名 〇〇〇市長

氏名 〇〇 〇〇